

〈自主的努力項目記入書式〉

提携先	京都府漁業協同組合連合会	記入日	2010. 9. 22
登録消費材名	塩干品、蒲鉾、煮干、水産冷凍品など		

I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

海水温度の上昇や、自然環境の変化などにより、国内水産物の水揚げ高減少生活クラブ様との取組消費材の原魚は、すべて国内水揚げの水産物であり、年々漁獲時期や漁獲量、漁獲魚種の状態が様変わりする中、年間計画に伴う原料確保に努めております。

II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)

各消費材の製造工場において実行しております製造日報やチェッカー点検簿、入室管理簿などの運用を継続し、事故防止や作業従事者の意識レベル向上に努めております。

III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

上記の帳票類運用をもとに、ますますの品質管理レベルを高め、作業従事者の品質管理意識の継続性を高めます。また、加工度や味、規格などを検討し、消費材自体の価値をレベルアップできるよう努めてまいります。また、国内産水産物の利用に向け、京都府に水揚げされる水産物を利用した加工品開発に努め、特にMSC認証水産物（アカガレイ）の取り組みを進めていきます。

*MSC認証 (Marine Stewardship Council) : 海洋の自然環境や水産資源を守って獲られた水産物に与えられる認証制度